

まことと会便り

2021/5

皆様いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
の様々な自粛生活が一年経ってもいまだに続
き、今度は第四波といわれています。

この間、常に人と人との距離が意識され続
けてきました。家族であつても一緒に暮らし
ていない限り、触れ合うことのできない距離。

先日、人間は体温の動物だという記事を読
みました。人間は、人や動物の温もりを感じ
ると脳から「オキシトシン」という脳内ホル
モンが分泌されるそうです。これが分泌され
ると情緒が安定して不安やストレスが軽減さ
れるため、「幸せホルモン」と呼ばれています。
興味深いのは、感情だけでなく身体にも効果
を現して関節などの痛みを和らげ、認知症の
改善にも期待されるとのこと。

思えば人生の四苦と言われる「生老病死」に
おいてさえ、それを受けるのは私一人ですが、
そばに誰かが寄り添ってくれ、その温もりを
感じることであればその苦しみも少しは和
らぐのではないでしようか。

触れ合い温もりを感じられる世界に、早く
戻って欲しいと待つばかりです。

行事予定



五月十九日

ヨガの会

五月二十四日

光圓寺

二十五日

春季永代経法要

講師 中村英龍師

七月六日

まこと会

総会及び夏法座

講師 柳井市 報恩寺住職

高根淳信

★夏法座終了後 役員会

※今年度の各行事についても新型コロナウイルス
感染症拡大防止のために変更・中止することが
ございますのでご了承ください

まこと会 総会のお知らせ

七月六日（火） 午後一時半より

総会

夏法座

例年四月に開催しておりました総会を
昨年引き続き七月の夏法座とあわせて
開催させて頂きます。

今年の三月に会長・副会長・会計の三役
の方々と協議し、各地区の役員の方さま
にご意見を頂きながら会員の皆様があ
りながらも集まりやすい時期を考えて決まりま
した。

会員の皆さまには当日に元気にお集まり
いただけますよう、日々の生活での
感染対策に気をお配りいただきまして、
お大事にお過ごし下さいませ。

六月下旬には改めて会員の皆さまへ
ご案内をお送りいたします。
よろしくお願ひいたします。

(オンライン配信こもごも 坊守)

光圓寺では昨年の春季永代経法要から法座のオンライン配信を始めました。もちろんコロナウイルス感染症拡大防止のためにです。

緊急事態宣言が出されて全国的に「三密」を避けるように指導される中で、ご門徒の皆さまにいかにおみのりを届けるかを思案した結果でした。皆さまもご存じのように住職は前職がシステムエンジニアで電子機器の専門ですから、オンライン配信をすると決めてしまえば、後は昔取った杵柄で、配信システムは全て自前で作り上げてしまいました。

日頃から法座にお参りいただいていた方々の年齢層が高めなので、どれだけの方がご覧になれるか心配しましたが、ちょうど若い方々が巣ごもり在宅の時期だったのでお手伝いしていただけただけで、予想以上に反応を頂きました。



その後も人の往来が制限され続けたため、四十九日忌などの法事についてもお参りしたくても叶わない首都圏や海外に在住のご家族やご親族をお持ちのご家庭からのご要望に応じて各ご家庭のご法事の配信も行っています。

できてしまえば便利なもので、ご門徒の方々からも喜んでくださったと「良かった良かった」と

なってしまうようになりますが、なんとなく気持ちの落ち着きは今ひとつの状態なのです。もちろん非常事態の現時点ではこれができる限りの手段で間違いないでしょう。

しかし、この便利さはやはり「温もり」に欠けていると言わざるを得ません。本堂という非日常の空間に身を置いた空気感はその座つてみなければ分かりません。読経やご法話を聞かせていただく。特にご法座での布教使の先生方から発せられる力のこもったお説教の熱量、お香の香り、これらは実際に本堂に参拝してその場に身を置かない限り感じ得ることのできないものです。言葉や音だけでなく、これらの「温もり」を含めてお聴聞なのでしょう。ご先祖の方々が「お寺に参る」ことを大切にされたのは言葉では分からなくても、心や身体に染みていくおみのりを大切に感じられたからではないでしょうか。

年回の法事を延期したいと申し出られたご門徒さんがありました。「親族が集まれるようになってから行いたいと思います。法事で親族が集まる機会は、親が残してくれた最後のプレゼントだと思うのです」

そのような大切な「温もり」とともに伝えていきたいものがあるのではないのでしょうか。

